



力作を展示

第49回笠松町美術展



熱心に作品を鑑賞する来場者の皆さん

11月2日から4日までの3日間、笠松中央公民館で、第49回笠松町美術展が開催されました。

2日には、オープニングセレモニーが行われ、たくさんの方が会場に詰めかけました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑・工芸、写真の各部門に221人から349点の作品が出品され、3日間で町内外から約1,000人の参観者が来場し、各部門の力作に見入っていました。

皆さんの声を町政に

町政懇談会

皆さんのご意見・ご要望を広くお聴きし、今後の町政運営に反映させることを目的として、11月15日に町政懇談会を開催しました。

懇談会では、住民の皆さんと行政を結ぶパイプ役としてご協力いただいている町内会長の皆さんから、防災対策をはじめ、道路、環境整備など22項目にわたるご意見・ご要望が提出され、町政に対する考えをお示しするとともに、意見交換を行いました。



意見交換を行う町内会長の皆さん

団員の活動環境の充実を



新たに整備された防寒着

宝くじ助成事業で防寒着を整備

一般財団法人自治総合センターが実施する「令和元年度コミュニティ助成事業」の助成を受けて、町消防団に防寒着を整備しました。

この防寒着は年末夜警や冬季の訓練、災害時に活用します。

コミュニティ助成事業とは、宝くじの普及広報を目的として地域活動を支援するもので、コミュニティ活動備品の整備や地域文化への支援など多方面に活用されています。

寄 附

岐阜信用金庫笠松支店
【商工振興事業として】

現金 45,950円

町では、ご趣旨に沿うよう活用させていただきます。